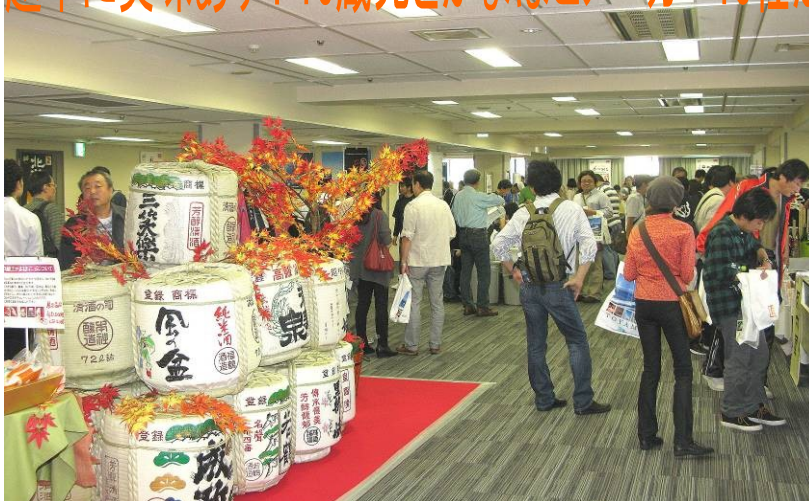


# 富山の酒とかまぼこフェア 2011

越中に美味あり！16蔵元とかまぼこメーカー10社が富山の味を総力PR



富山県の蔵元 16 社とかまぼこメーカー 10 社が東京に勢ぞろいー同県が誇る 2 大ヘルシー食品のおいしさPR する首都圏限定の試食&販売イベント『富山の酒とかまぼこフェア』主催＝富山の酒とかまぼこフェア実行委員会、後援＝富山県／水産庁)が、10 月 16 日の午後、千代田区有楽町の東京交通会館で開催され、今年も多数の来場者で賑わいました。越中に美味あり！





## 4年連続の開催。富山の酒とかまぼこに魅せられて、リピーターも増加中



### ● 「全員野球」で富山の酒を PR

「富山の酒とかまぼこフェア」の開催は今年で4回目。もともとは県主催のイベントでしたが、昨年からは富山県酒造組合と富山県蒲鉾組合、そして東京交通会館の地下にある県のアンテナショップ「いきいき富山館」の3者が立ち上げた「実行委員会」が主催者となるなど、年ごとに見直しを重ねて内容の充実を図ってきました。

県酒造組合の田近事務局長は「立山連峰の伏流水と良質の酒米、そして杜氏の熟練の技が醸す富山の酒をPRしよう」と全員野球で一生懸命頑張ってきました。お陰でリピーターも増えてきたし、続けてきてよかったと実感している」と、4年間の成果を語っています。



### ● 約 100銘柄の中から好みの富山地酒を品定め

今回のフェアは、昨年と同じ2部入替え制（第1部午後1時～3時、第2部午後4時～6時）で、入場者数は各回350名。2000円の入場料で1000円分の買い物券（酒・かまぼこ各500円分）がプレゼントされるといった特典もあって、出展メーカーのブースが立ち並んだ会場は、1・2部ともに満員御礼の盛況を見せました。



錫製酒器の販売も



ガツンとくる味

また、会場の一面では富山の伝統工芸酒器（錫製のぐい呑や片口など）の販売も行なわれ、詰め掛けた来場者は、試食用のかまぼこを肴に、約100点の地酒の中から思い思いの銘柄を試飲したり、酒器を手にとったりして、じっくりと商品を品定め。来場者の1人は「富山の酒ってガツンと来る味ですよ。かまぼこもさすが本場の味で日本酒との相性もピッタリ」と感想を語っていました。

